

令和4年度（2022年度）  
UXプロジェクト実証実験サポート事業  
＜公募要領＞（初版）

（公募期間）

公募開始：令和4年7月5日 火曜日

受付締切：令和4年8月12日 金曜日 17：00まで

（応募方法）

応募必要書類：エントリーシート（フォーマットは下記URL<sup>※1</sup>よりダウンロード）

提出先：UXプロジェクト事務局

ux.project@jp.ey.com

メール件名：「【UXプロジェクト実証実験】エントリーシート提出（事業者名）」

※1 エントリーシートURL <https://ux-project.jp/project/>

（説明会）

説明会<sup>※2</sup> 令和4年7月15日 金曜日 10：00～11：00

※2 説明会はweb会議で開催します。

参加をご希望する方は事務局メールアドレス宛に申込をお願いします。

メール件名は「【UXプロジェクト実証実験】説明会申込（事業者名）」としてください。

（エントリーシート作成相談会）

エントリーシート作成相談会<sup>※3</sup> 令和4年7月29日 金曜日 9時～17時

※3 説明会はweb会議で開催します。

参加をご希望する方は事務局メールアドレスまで申込をお願いします。

メール件名は「【UXプロジェクト実証実験】相談会申込（事業者名）」としてください。

（本公募のお問い合わせ先）

UXプロジェクト事務局

Mail：ux.project@jp.ey.com

問い合わせの対応時間は9:30～18:00（土日祝及び年末年始を除く）となります。本公募要領及びHP掲載情報（随時更新します）をご確認いただいたうえで、ご不明な点があればお問い合わせください。

## 1. 事業実施の背景

本県経済が将来にわたり、持続的に成長していくためには、半導体関連産業及び自動車関連産業に続く「第3の柱」となる新たな産業の創出が必要です。そのため、空港周辺地域を拠点に、熊本の強みである「ライフサイエンス分野<sup>※4</sup>」を中心として、ビジネス創出の好循環（エコシステム）形成を目指す「UXプロジェクト」を推進しています。

本事業では、UXプロジェクトの大きな柱の1つである「起業家（アントレプレナー）や事業者等のネットワークの形成」を図るべく、実証実験をサポートします。

※4 本プロジェクトにおけるライフサイエンス分野とは、「医療・介護・健康・食・ビューティー・スマート農業等」のことを指します。

## 2. 本事業の内容

熊本県をフィールドに実施する実証実験プロジェクトを全国から公募します。優秀な独自技術やアイデアを活用した実証実験プロジェクトについては、実証フィールドの提供、実験に係る費用の助成等のサポートを行います。なお、実証実験の期間は令和4年9月上旬～令和5年2月末とします。

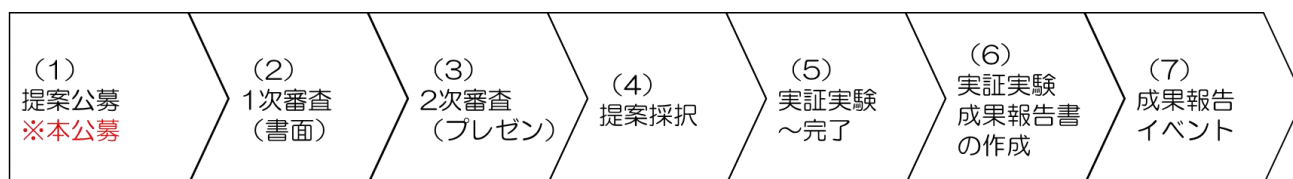


図1：本事業の流れ

### (1) 提案公募

優秀な独自技術やアイデアを活用した実証実験プロジェクトを募ります。

公募要件を満たす事業者であればどなたでも応募可能です。

### (2) 1次審査（書面）

応募時の提出書類（エントリーシート）について、事務局による書類審査を行います。

### (3) 2次審査（プレゼン）

1次審査を通過したプロジェクトのプレゼンテーション及びそれに対する質疑応答を行います。

### (4) 提案採択

2次審査をもって最終的な採択事業者を決定します。

### (5) 実証実験

事務局による伴走支援を活用しながら、実証実験を行います。伴走支援としては、実証フィールドの斡旋・モニター募集・規制関係等に関するアドバイスなどを想定しています。

なお、実証実験期間は令和4年9月上旬～令和5年2月末とします。

### (6) 実証実験成果報告書の作成

実証実験期間終了後、事業化に向けて解決すべき障壁の整理・解決方法の抽出やファイナンス手法等を検討します。

### (7) 成果報告イベント

UX プロジェクトの成果報告イベントにて、実証実験の成果を熊本県内外に発信いただきます。  
成果報告イベントでは、事業者によるショートピッチを踏まえ、UX プロジェクトにおける最優秀賞・優秀賞・努力賞を表彰させていただきます。  
開催時期は令和5年3月中旬を予定しています。

## 3. 公募内容

以下の3つの条件をいずれも満たす実証実験プロジェクトであること。

- ・ 本県の社会的課題の解決県民生活の質の向上に資する取組であること。
- ・ 本件の産業振興に資する取り組みであること。
- ・ 本県の示すテーマ<sup>※5</sup>のいずれかに合致する取り組みであること。

※5 本県が設定した社会課題（県民課題）テーマの一覧

各テーマの詳細：URL <https://ux-project.jp/project/>

No	テーマ名
①	～くまモンと美しく健康寿命を延ばす～見た目も心身もアンチエイジング
②	SDGs を意識したライフスタイルの推進
③	GPS を活用した海上タクシーの利便性向上
④	離島地域における観光・生活の利便性の向上
⑤	菊池南部エリアにおける渋滞対策の検討
⑥	地域の事業所からの弁当注文プラットフォーム提供による効率化と栄養指導
⑦	複数の企業・団体が保有するデータの連携による新たな価値創造の促進
⑧	阿蘇くまもと空港周辺市町村におけるデジタル化・DXの推進
⑨	新たな産業創出やスマート・ビレッジによる、球磨川流域の持続可能な地域の実現に向けた実証
⑩	健康無関心層・若年層への健康づくりのアプローチ
⑪	睡眠可視化で快眠サポート ～生活習慣病の予防～
⑫	エネルギー回収施設等を核にしたカーボンマイナス植物栽培施設の展開
⑬	ICT を活用した鳥類による被害防止対策の実証
⑭	県内への再生可能エネルギー導入拡大のための VPP 事業者の育成
⑮	マンガ・アニメのデジタルコンテンツ等を活用した空港周辺活性化
⑯	熊本空港から世界へ、CA&空港スタッフを“くまもとエキスパート”に育成～
⑰	地産地消推進のための直売所間の県産品流通促進実証
⑱	スマート田んぼダムの取組みの普及・拡大に向けた低コストかつ簡易な自動給排水システムの開発
⑲	RTK 運営事業者と農作業代行サービスが連携したスマート農業の推進
⑳	「大空港構想」の実現に向けた新たな移動手段の創出
㉑	世界の舞台で活躍する本県関係トップアスリートの更なる輩出

#### 4. 公募要件

以下の条件をいずれも満たす事業者

- ・ 本プロジェクトを実施できる事業者であること（事業者所在地は問いません）
- ・ 実証実験で活用できるサービス・プロダクトをすでに有している事業者であること
- ・ 本プロジェクトで取得、獲得したデータ等を熊本県に共有できる事業者であること
- ・ UXメンバーシップ制度へ入会する事業者であること
- ・ 都道府県税を完納していること（日本国内に事業所がある企業に限る）
- ・ 次の①、②のいずれにも該当しない者であること
  - ① 提案内容を自ら実施できない事業者、熊本県が連携を行うにふさわしくないと判断した事業者等
  - ② 暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員をいう）または暴力団（同法第2条第2号に規定する暴力団をいう）もしくは暴力団員と密接な関係を有する者
- ・ 法人格を有する者

## 5. 応募から審査までの流れ

### (1) 応募

参加希望の方は、エントリーシートを作成のうえ、UX プロジェクト事務局のメールアドレス宛にご提出ください。当該メールアドレスへのメール送付並びにエントリーシート（Microsoft Power Point 等のプレゼンテーション作成アプリケーションで作成した資料を PDF に変換したもので、それぞれ 10MB 以下の容量に圧縮したもの）の事務局への提出をもって受付完了とします。

応募必要書類：エントリーシート（フォーマットは下記 URL<sup>※6</sup>よりダウンロード）

提出先           ：UX プロジェクト事務局  
                    ux.project@jp.ey.com

メール件名   ：「【UX プロジェクト実証実験】エントリーシート提出（事業者名）」

※6 エントリーシート URL   <https://ux-project.jp/project/>

- ・ 応募書類は、日本語のみ受け付けます。
- ・ 登録いただいた個人情報は、応募書類に係る参加希望者への問い合わせ、審査結果の通知、相談会の出欠確認、その他本事業に係る各種イベントに係る案内及び出欠確認等のために使用します。
- ・ 採択されたプロジェクトの情報や実証実験時の写真・動画等について、熊本県が広報活動に利用させていただくことを想定しています。ご承諾いただける方のみ、ご応募ください。
- ・ 熊本県は、本事業の運営に係る業務を EY ストラテジー・アンド・コンサルティング株式会社に委託しています。

### (2) 審査

#### ① 一次審査（書面）

一次審査は書面のみで行います。ただし、審査を行うにあたり、事務局より個別に内容の確認を行う場合があります。選考基準は以下のとおりです。

- ・ 熊本県の課題への合致度
- ・ 熊本県の課題解決見込みの実現可能性
- ・ 技術の新規性、アイデアの斬新さ、社会的インパクトの大きさ
- ・ 事業化の可能性、将来性、競争力
- ・ 事業化に対する情熱、熱意（チーム体制評価）
- ・ 法令適合性の観点から見た実施可能性

#### ② 二次審査（プレゼンテーション）

書類審査を通過したプロジェクトを対象に、プレゼンテーション及び質疑応答による2次審査を行います。

### (3) スケジュール

- ① 本公募期間  
公募開始：令和4年7月5日 火曜日  
受付締切：令和4年8月12日 金曜日 17:00まで
- ② 説明会  
説明会 令和4年7月15日 金曜日 10:00~11:00
- ③ 相談会  
エントリーシート作成相談会 令和4年7月29日 金曜日 9時~17時
- ④ 審査期間：令和4年8月15日 ~ 令和4年9月上旬  
一次審査結果通知 : 令和4年8月19日頃  
二次審査（プレゼン） : 令和4年8月下旬  
事業者への面談 : 令和4年8月下旬~令和4年9月上旬  
二次審査結果通知 : 令和4年9月上旬
- ⑤ 実証実験期間 : 令和4年9月上旬 ~ 令和5年2月末
- ⑥ 実証実験成果報告書の作成 : 令和5年3月上旬 ~ 中旬
- ⑦ 成果報告イベント : 令和5年3月中旬

注意：上記スケジュールは、現時点の想定ですので、変更になる可能性もあります。

## 6. 支援内容

採択されたプロジェクトについては、以下の支援が可能です。

- ・ 県内公共施設、協力企業が有する施設などの実証実験フィールドの斡旋
- ・ 実証実験モニター募集、実証実験に係る各種調整等
- ・ 規制関係に関するアドバイス
- ・ 実証実験のPR支援
- ・ その他、熊本県が必要と判断する支援

### (1) 経費支援

採択したプロジェクトについて、採択後別途提出いただく申請書類に記載された経費の用途、金額、その他の事項が実証実験に必要・適当と認められる場合、以下の経費を最大200万円助成します。ただし、助成対象は本実証実験にて使用するものに限りません。

- ・ 設備備品費（実証実験の実施に必要な設備備品）
- ・ 消耗品費（実証実験の実施に必要な物品）
- ・ 外注費、保守費、改造修理費（実証実験の実施に必要な開発設計に伴う経費、データの分析に必要な経費等）
- ・ 通信運搬費（実証実験に必要な物品の運搬費やデータ通信料）
- ・ 広報活動費（広告宣伝費、Web ページ制作費等。経費全体に対して最大2割までとする。）
- ・ 交通費（国内の交通費）

- ・ 賃借料（実証実験に必要な施設や土地を借り上げる経費）

## 7. その他

採択されたプロジェクトについて情報発信を行う場合やメディアから取材を受けた場合等については、必ず「熊本県のUXプロジェクト実証実験サポート事業の支援を受け実施している旨」説明するとともに、事務局に報告をしてください。

## 8. お問い合わせ窓口

UXプロジェクト事務局

Mail : ux.project@jp.ey.com

問い合わせの対応時間は 9:30～18:00（土日祝及び年末年始を除く）となります。

本公募要領及び HP 掲載情報（随時更新します）をご確認いただいたうえで、ご不明な点があればお問い合わせください。